

権力・当局の威をかりた

デタラメ「再建地本」を断罪せよ!

日刊 動労千葉

81.2.4
No. 649

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五ノ六(公衆)電話(22)七二〇七

81・3に破り集団としての本性を露布しろ!

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

一・二七銚子支部臨時大会での「業務再開」反対「動労」本部にはつかない!という決定に直撃され、破産と動揺の深まりをぬりかくさんものと、動労「本部」反動分子が焦りに焦って強行せんとした千葉県労働者福祉センターにおける一・三〇「再建千葉地本大会」は、われわれの怒りの決起の前にもものみごとに粉砕されてしまった。わが動労千葉の闘いと、「本部」派組合員だと自称する者からさえも「銚子がダメになつた以上参加できない」とそっぽをむかれ、破産した一・三〇「再建大会」の現実をごまかすために、「三信ビル(動労千葉事務所)で『再建大会』を行った」等と空虚に「再建」のペテンをとりつくりつてみて、もはやそれは、破産と動揺を二重にうねりする茶番にすぎないのである。いま「一・三〇」「再建」茶番劇のあまりのみすぼらしさ、デタラメさ、反動性を知るにつけ、自称「本部」派組合員の動揺は一挙に拡大している。今こそ彼らへの粘り強い説得行動を通じて、わが動労千葉への再結集をかちとつていこう。確信も固くいざ81・3へ!

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

破産のペテン的糊塗策!! 「三信ビルで『再建』大会」なる宣伝

「本部」反動分子は、わが動労千葉の闘いによって強制された一・三〇「再建大会」破産の現実をごまかすために「三信ビルで『再建大会』をかちとつた」と空虚に宣伝している。それが事実だというならば、「本部」反動分子は次の点に答えてみよ。

一月三〇日、十三時より千葉県労働者福祉センターで第三四回千葉地本定期大会(「再建大会」)を開催する、と指示して全国の地本委員長・関東地評内各支部長、青年部長を集めたのはウソであったのか。県内政党・労組関係者にもウソの招請状を送ったのか。動労組織内外の人士をはじめ、マスコミ関係者にも知らせず、秘密裏に「再建大会」を開催したというならば、その理由を明らかにしてみよ。組合員「87名」というならば名簿を明らかにしてみよ。

正当性の全くない「再建」策動

破産しきつたとはいえ、一・三〇において「本部」反動分子がとつた「再建大会」デッチ上げ策動のやり方は、なんら労働組合として正当性もないデタラメきわまるファッショ的行為である。

「本部」反動分子は答えてみよ。

全動労札幌問題の際には、なにゆえに札幌地本組合員を対象に組合員権の再登録を行ったのか。それは、動労の組合同規約・規則上「再建」のための必須の条件であったからではないのか。わが動労千葉全組合員に再登録もできずに追いつめられ破産した、「本部」反動分子の全く正当性のないデッチ上げ「再建」策動は、最後のシケラも残さず粉砕するのみである。

権力・当局にとりすがって「再建」を策した「本部」反動分子を徹底弾劾せよ

「本部」反動分子は、会場(福祉センター)の警備を権力に正式に要請し、五百名の機動隊と装甲車・放水車にガンチリと警備してもらったばかりか、「七九年四・一七津田沼襲撃の張本人」革マル分子T等は、機動隊と肩を並べて盛んに挑発行動を指揮していたのである。

この姿こそ彼らのデッチ上げる「再建地本」なるものが、一体何を目的としたものであるかを一点のくもりもなく本性をさらけ出したといえる。このデッチ上げ「再建地本」こそ、権力・当局と完全に一体となつて、わが動労千葉におそいかかり、81・3ジェット闘争を暴力的におしつぶすためにのみ登場せんとしているものであることははつきりとした。

こんな反動的、こんな卑劣なスト破り集団を我々は断じて許すわけにはいかないのだ。徹底した糾弾・説得行動をもって解体闘争をかちとり、81・3へむかつて前進しよう。